

□特 集

平成24年観光入込客数及び観光消費額調査結果概要

府観光課振興担当

はじめに

「観光入込客数及び観光消費額調査」は、京都府内の観光地を訪れる観光入込客数及び観光消費額の動向を把握し、観光施策の推進を図るための基礎資料とすることを目的に実施しているものです。

調査の方法は、府内各市町村において、別表1により観光地点を選定し、別表2により観光地点毎の特性に応じた方法によって各地点の数値を集計し、結果を報告するものです。(調査期間は各暦年)

ただし、京都市においては、平成24年の観光入込客数及び観光消費額を集計していないことから、京都市を除いた集計となっています。

(1) 全体概要

京都市を除く府内観光入込客数は、東日本大震災の影響から一定回復した地域もあったものの、北部地域の厳冬や京都府南部地域豪雨災害の発生、国民文化祭終了による減等もあり、前年に比べ約12万人(0.4%)減少の約2,621万人となりました。それに伴い、観光消費額も前年に比べ約2億円(0.5%)減少の約453億円となりました。

(表1参照)

(2) 地域別減少要因(推定)

〈乙訓・山城地域〉

震災の影響からの一定の回復や、新規イベントの開催等による増加要因はあったものの、京都府南部地域豪雨災害や台風等による夏の入り込みの減、

平成23年に観光客数の下支えをしていた国民文化祭の終了、主要観光地での改修等もあり、地域全体として減少。入込客は前年比98.0%となりました。

〈南丹地域〉

天候不順により一部で減少がみられるものの、るり溪、スプリングスひよし等のレジャー施設で震災からの影響が一定回復したこと、湯の花温泉が前年に引き続き堅調に入込客を伸ばしたこと等により、地域全体として増加。入込客は前年比101.7%となりました。

〈中丹地域〉

2月の厳冬の影響や国民文化祭終了等による減少が見られるものの、新たに開業した舞鶴赤れんがパークや綾部の温泉施設の入込客数が好調であったこと、舞鶴港とれとれセンター等が入込客数を順調に伸ばしたことから、地域全体として増加。入込客は前年比104.8%となりました。

〈丹後地域〉

平成19年以降、丹後地域の入込客数は減少傾向にあり、震災の影響からの一定の回復や、観光施設のリニューアル等の増加要因はあるものの、減少に歯止めをかけるまでには至らず、地域全体として減少。減少要因としては2月の厳冬、原油価格高騰等による府外客の減少等があり、入込客は前年比で98.0%となりました。

別表1 観光地点の分類

大分類	中分類	小分類	大分類	中分類	小分類
1) 学ぶ (見る・体験する)	1. 自然	1 山岳	2) 遊ぶ (楽しむ・リフレッシュする)	4. スポーツ・レクリエーション施設	24 ゴルフ場
		2 高原			25 スキー場
		3 湖沼			26 テニス場
		4 河川景観			27 アイススケート場
		5 海岸景観			28 サイクリングコース
		6 海中公園			29 ハイキングコース
		7 その他特殊地形			30 キャンプ場
	2. 文化・歴史	8 城郭			31 自然歩道・自然研究路
		9 神社・仏閣			32 海水浴場
		10 庭園			33 マリーナ・ヨットハーバー
		11 町並み			34 大規模公園
		12 旧街道			35 レジャーランド・テーマパーク
		13 史跡			36 複合的スポーツリゾート施設
		14 博物館			37 その他スポーツ・レクリエーション施設
		15 美術館			38 温泉
		16 動・植物園			39 その他入浴施設
		17 水族館			5. 買物
	18 その他建造物	41 朝市・市場			
		42 郷土料理・レストラン			
3. 産業観光	19 観光農林業	6. 行・祭事	43 行・祭事		
	20 観光牧場		44 郷土芸能		
	21 観光漁業		45 地域風俗		
	22 伝統工芸		7. イベント	46 博覧会	
	23 その他産業観光施設			47 コンベンション	
				48 その他イベント	

別表2 観光入込客数及び観光消費額に係る調査方法一覧

○観光入込客数 観光地点の性格に応じ選択調査を行い、全体の観光入込客数を把握し、標本調査等により、府内・府外客比を設定し人数を推計すること。又は、管理者等への聞き取りにより状況を調査すること。

区分	調査選択の基準	調査名	調査地点	調査項目等	調査方法の概要
観光入込客数	① 観光地点ごとの入込客数が確実に把握できる場合に選択すること	カウント調査 標本調査	観光地点の入口 観光地点の入口	入場者の総数 府内・府外比率	調査員、又は当該観光地における関係事業所の協力により全数を調査する。 調査員、又は当該観光地点における関係事業所の協力により、直接聞き取り調査、又はアンケート調査を行う。
	② ①の調査方法が適しない場合に選択すること	滞留調査 標本調査	観光地点 観光地点	当該観光地点における滞留者の全数 ①の標本調査と同じ	調査員又は当該観光地点における関係事業所等の協力により、人海方式、写真撮影方式等をもって滞留者数を把握し、全来訪者数を推定する ①の標本調査と同じ
	③ 観光資源の管理者等に対する聞き取り等が適する場合に選択すること	聞き取り調査	-	当該観光地点における入込客数及び府内・府外比率	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。
宿泊客数	必須調査	聞き取り調査	宿泊施設・旅館、ホテル、民宿・公的施設、その他(キャンプ場)等	調査地点における宿泊者数	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。
消費額	必須調査	聞き取り調査	消費額(A) 観光地点及びその周辺に立地し、観光客による消費があると思われる事業所(観光施設、みやげもの店等) 消費額(B) 観光客による消費があると思われる宿泊施設	観光客による売り上げ等	事業所に対する聞き取り又はアンケートにより調査する。

表1 平成24年観光入込客数及び観光消費額一覧（京都市除く）

（単位：人、千円、％）

地 域	市町村名	観光入込客数				観光消費額			
		24年	23年	増 減	対前年比	24年	23年	増 減	対前年比
乙訓	向日市	232,954	208,467	24,487	111.7%	51,043	29,402	21,641	173.6%
	長岡京市	1,196,263	1,227,542	△ 31,279	97.5%	478,714	491,173	△ 12,459	97.5%
	大山崎町	415,269	452,284	△ 37,015	91.8%	114,075	118,611	△ 4,536	96.2%
	小 計	1,844,486	1,888,293	△ 43,807	97.7%	643,832	639,186	4,646	100.7%
山城	宇治市	4,722,651	4,864,099	△ 141,448	97.1%	6,087,954	6,336,049	△ 248,095	96.1%
	城陽市	1,013,569	1,027,970	△ 14,401	98.6%	1,928,496	1,927,214	1,282	100.1%
	久御山町	60,240	57,549	2,691	104.7%	0	0	0	0.0%
	八幡市	1,774,053	1,728,363	45,690	102.6%	394,906	393,082	1,824	100.5%
	京田辺市	205,974	203,778	2,196	101.1%	639,210	653,176	△ 13,966	97.9%
	井手町	313,802	325,642	△ 11,840	96.4%	98,196	96,112	2,084	102.2%
	宇治田原町	120,040	112,725	7,315	106.5%	127,804	103,426	24,378	123.6%
	木津川市	905,750	984,507	△ 78,757	92.0%	2,053,133	2,113,957	△ 60,824	97.1%
	笠置町	266,690	286,318	△ 19,628	93.1%	872,944	482,163	390,781	181.0%
	和束町	39,094	38,876	218	100.6%	41,239	43,107	△ 1,868	95.7%
	精華町	650,024	649,617	407	100.1%	195,757	176,211	19,546	111.1%
	南山城村	305,145	299,547	5,598	101.9%	1,152,282	1,138,931	13,351	101.2%
	小 計	10,377,032	10,578,991	△ 201,959	98.1%	13,591,921	13,463,428	128,493	101.0%
	南丹	亀岡市	2,221,274	2,146,945	74,329	103.5%	5,697,226	5,795,592	△ 98,366
南丹市		1,633,220	1,621,570	11,650	100.7%	2,250,395	2,138,892	111,503	105.2%
京丹波町		1,829,793	1,820,558	9,235	100.5%	1,843,719	1,796,240	47,479	102.6%
小 計		5,684,287	5,589,073	95,214	101.7%	9,791,340	9,730,724	60,616	100.6%
中丹	綾部市	444,015	445,209	△ 1,194	99.7%	586,524	687,086	△ 100,562	85.4%
	福知山市	988,102	1,047,234	△ 59,132	94.4%	2,549,669	2,483,415	66,254	102.7%
	舞鶴市	1,610,867	1,410,387	200,480	114.2%	2,281,476	2,115,785	165,691	107.8%
	小 計	3,042,984	2,902,830	140,154	104.8%	5,417,669	5,286,286	131,383	102.5%
丹後	宮津市	2,601,200	2,720,400	△ 119,200	95.6%	8,283,200	8,689,963	△ 406,763	95.3%
	与謝野町	707,683	662,043	45,640	106.9%	578,297	522,080	56,217	110.8%
	伊根町	224,610	231,455	△ 6,845	97.0%	861,160	866,283	△ 5,123	99.4%
	京丹後市	1,725,709	1,752,115	△ 26,406	98.5%	6,092,155	6,289,245	△ 197,090	96.9%
小 計	5,259,202	5,366,013	△ 106,811	98.0%	15,814,812	16,367,571	△ 552,759	96.6%	
合 計		26,207,991	26,325,200	△ 117,209	99.6%	45,259,574	45,487,195	△ 227,621	99.5%

表2 府内観光地入込客数ランキング（京都市除く）

（単位：人）

順位		観光地点名	所在市町村	入込数	
24年	23年			24年	23年
1位	1位	天橋立	宮津市	1,607,600	1,673,400
2位	2位	山城総合運動公園「太陽が丘」	宇治市	1,192,850	1,241,160
3位	3位	石清水八幡宮	八幡市	1,050,000	1,040,000
4位	4位	トロッコ列車	亀岡市	924,286	925,718
5位	5位	道の駅「和」	京丹波町	799,781	802,945
6位	8位	道の駅「舞鶴港とれとれセンター」	舞鶴市	789,751	605,610
7位	6位	長岡天満宮	長岡京市	673,200	639,000
8位	7位	けいはんな記念公園	精華町	609,998	612,283
9位	9位	府立宇治公園	宇治市	568,050	552,500
10位	10位	丹波自然運動公園	京丹波町	548,632	541,881
11位	11位	宇治神社	宇治市	351,000	351,000
12位	12位	スプリングスひよし	南丹市	348,288	333,763
13位	13位	宮津市街地	宮津市	287,400	286,700
14位	15位	道の駅「シルクのまちかや」	与謝野町	265,341	255,788
15位	16位	るり溪	南丹市	257,908	240,217
16位	14位	栗田半島	宮津市	253,300	258,900
17位	-	湯の花温泉	亀岡市	233,649	198,834
18位	-	淀川河川公園背割堤地区	八幡市	221,341	205,600
19位	-	宇治川花火大会	宇治市	210,000	170,000
20位	19位	三室戸寺	宇治市	209,388	207,794

表3 観光入込客数及び観光消費額の年次推移

(単位：人、%、千円)

年 次	観光入込客数	前年比	京都市除く 観光入込客数	前年比	観光消費額	前年比	京都市除く 観光消費額	前年比
平成 15 年	67,034,007	102.8	23,294,007	101.1	526,275,789	107.0	46,870,620	99.2
平成 16 年	68,655,506	102.4	23,111,506	99.2	579,549,259	110.1	44,743,259	95.5
平成 17 年	70,878,434	103.2	23,607,434	102.1	640,907,843	110.6	45,316,843	101.3
平成 18 年	72,603,813	102.4	24,212,813	102.6	683,440,181	106.6	46,334,181	102.2
平成 19 年	74,620,334	102.8	25,175,334	104.0	697,015,255	102.0	47,879,255	103.3
平成 20 年	77,991,314	104.5	27,781,314	110.4	706,258,968	101.3	50,104,968	104.6
平成 21 年	74,078,412	95.0	27,182,412	97.8	655,738,865	92.8	46,930,865	93.7
平成 22 年	76,741,221	103.6	27,186,221	100.0	696,348,989	106.2	47,194,989	100.6
平成 23 年			26,325,200	96.8			45,487,195	96.4
平成 24 年			26,207,991	99.6			45,259,574	99.5

用語の定義

観光

余暇時間の中で、その者の居住範囲の内外、あるいは外出距離の遠近にかかわらず、日常生活圏を離れて行う様々な活動であって、触れ合い、学び、遊ぶことを目的とするものをいう。

観光地点

観覧・遊覧施設、海水浴場、観光レクリエーション施設を有する場所・施設並びに単独の施設及び面的に広がりのある場所をいう。

観光客

日常生活圏を離れ、「観光」の諸活動目的で観光地点を訪れた者及び他の用務と観光の目的を兼ねた者とする。

観光消費額

観光客により旅行・滞在中に観光地点、宿泊施設等において、なされる飲食、娯楽、移動、土産物購入等に要した費用の総額をいう。